

平成 25 年度 日本水産学会春季大会

日時:平成 25 年 3 月 26 日(火)～3 月 30 日(土)

場所:東京海洋大学(品川キャンパス)

大会日程ならびに会場

月日	時間	行事	会場
3 月 26 日(火)	12:00～	受付開始	講義棟 2 階渡り廊下
	10:00～12:00	理事会 (平成 25 年度第 2 回)	白鷹館 1F 会議室
	12:00～13:00	漁業懇話会	1 号館 22 番講義室
	13:00～17:30	漁業懇話会講演会 「グローバル人材育成への ODA 活用 —水産系大学の取り組みと将来への展開—」	第 5 会場
3 月 27 日(水)	9:00～18:36	口頭発表	第 1～11 会場
	11:00～15:00	ポスター発表	第 12 会場
	12:00～13:00	学会賞選考委員会	2 号館 200B 会議室
	12:00～13:00	水産増殖懇話会	白鷹館 1F 会議室
	12:00～13:00	ベルソーブックス委員会	1 号館 22 番講義室
	18:00～19:00	水産教育推進委員会	2 号館 200B 会議室
3 月 28 日(木)	9:00～11:00	口頭発表	第 1～11 会場
	11:00～15:00	ポスター発表	第 12 会場
	12:00～13:00	男女共同参画推進委員会	1 号館 22 番講義室
	13:00～15:20	総会, 学会賞・論文賞授賞式	第 3 会場
	13:30～14:30	高校生発表大会授賞式	第 4 会場
	15:30～16:30	日本水産学会賞受賞者講演	第 4 会場
	16:45～18:00	理事会 (平成 25 年度第 3 回)	白鷹館 1F 会議室
	18:00～20:00	会員交歓会	体育館
3 月 29 日(金)	9:00～18:12	口頭発表	第 1～11 会場
	11:00～15:00	ポスター発表	第 12 会場
	12:00～13:00	水産政策委員会	1 号館 22 番講義室
	12:00～13:00	国際交流委員会	2 号館 200B 会議室
	13:00～14:20	学会賞 (水産学進歩賞, 他) 受賞者講演	第 4～9 会場
	18:00～20:00	編集委員会	2 号館 200B 会議室
	18:30～20:30	シンポジウム企画委員会	1 号館 22 番講義室
3 月 30 日(土)	9:00～12:00	ミニシンポジウム 「水圏におけるハイブリッドとクローン —生態系における役割と応用可能性—」	第 7 会場
	9:15～16:45	シンポジウム 「水産における光利用技術と基礎研究の動向」	第 6 会場
	9:30～17:30	日本水産学会創立 80 周年記念 理事会主催シンポジウム 「日本水産学会のこれから—東日本大震災を越えて」	第 3 会場
	9:30～17:00	シンポジウム (水産環境保全委員会主催) 「水産環境における放射性物質の汚染とその影響」	第 8 会場
	10:00～17:00	シンポジウム 「メチル水銀のリスクと魚食のベネフィット」	第 5 会場
	13:00～16:30	ミニシンポジウム 「小型底びき網漁業における省エネ・省力化を目指した技術開発」	第 4 会場
	13:00～14:00	水産環境保全委員会	1 号館 22 番講義室

学会賞受賞者講演

日時:3月28日(木) 15:30~16:30

	題目	受賞者	時間	会場
日本水産学会賞	魚類の卵形成タンパク質に関する免疫生化学的研究	原 彰彦	15:30~16:30	第4会場

日時:3月29日(金) 13:00~14:20

	題目	受賞者	時間	会場
水産学進歩賞	フグ類が保有する毒の分布, 蓄積機構, および生理機能に関する研究	荒川 修	13:00~13:40	第4会場
	魚介類の生態を支える生理機能に関する分子生物学的研究	井上広滋	13:40~14:20	第4会場
	魚類の心電図導出技術を用いた聴覚感受性などの評価に関する研究	小島隆人	13:00~13:40	第5会場
水産学奨励賞	水産物中の脂質成分の分布・動態の解明とその応用に関する研究	斎藤洋昭	13:40~14:20	第5会場
	魚類の脳の性成熟機構に関する研究	大久保範聡	13:00~13:40	第6会場
	海産多産性魚類の初期生残機構の解明とその増養殖への応用に関する研究	田中庸介	13:40~14:20	第6会場
	ウミガメ類の回遊生態と生活史に関する研究	畑瀬英男	13:00~13:40	第7会場
	外来サケ科魚類の侵入に関わる生態学研究	長谷川 功	13:40~14:20	第7会場
	魚類代謝制御経路の解明と養殖魚品質向上への適用に関する研究	長阪玲子	13:00~13:40	第8会場
水産技術賞	生理活性ペプチド(クビフリン)を用いたマナマコ採卵技術の開発	山野恵祐 藤原篤志 吉国通庸	13:40~14:20	第8会場
	鹿児島湾マダイ資源の増殖管理技術の開発	宍道弘敏	13:00~13:40	第9会場
	漁具の動力学モデルとその数値シミュレーション	高木 力	13:40~14:20	第9会場

関連行事日程

	行事	時間	会場
3月26日(火)	アクアゲノム研究会	15:00~19:00	第2会場
	マリントキシン研究会	15:00~17:30	第9会場
	マリンケミカルバイオロジー研究会	16:00~17:00	第11会場
	水産物エキス研究会	16:00~17:00	第7会場
3月27日(水)	水産育種研究会幹事会	12:00~13:00	5号館410講義室
	水産育種研究会総会	18:00~20:30	第10会場
	音響水産資源調査研究会	18:15~20:00	第1会場
3月28日(木)	バイオリギング研究会	12:00~13:00	第2会場
3月29日(金)	日本水産増殖学会	12:00~13:00	白鷹館1F会議室
	陸上養殖勉強会	15:00~17:00	5号館410講義室
3月30日(土)	日本付着生物学会	9:30~17:20	楽水会館

大会参加者の皆様へのお知らせ

受付

講義棟2階渡り廊下に受付を設置します。

シンポジウム

全てのシンポジウムは一般公開されます。シンポジウムに限り無料でご参加いただけます。

口頭発表資料の提出および発表要領

パワーポイントファイルを入れたUSBメモリを各自会場にご持参下さい。各セッションの前にファイルをPCにダウンロードするための時間を設けますので、**必ずセッション開始前に**会場にファイルをお持ち下さい。会場にはPCを2台設置しますので、**各セッションが始まる前に**ファイルをPCへダウンロード下さい。

口頭発表一演題の時間は12分(発表10分、討論2分)です。9分経過時に予鈴1回、10分で本鈴2回、12分経過時に終鈴が3回鳴ります。以降、1分経過ごとに警告鈴が3回鳴ります。2演題連続での発表の場合には、18分経過時に予鈴1回、20分で本鈴2回、24分経過時に終鈴が3回なります。以降、1分経過ごとに警告鈴が3回鳴ります。演者の皆様には発表時間厳守をお願いします。

プロジェクターの操作はリモコン付きレーザーポインターで各自行っていただきます。プロジェクター係もおりますので、ご希望の方はスライドの進行を係にご指示下さい。

ポスター発表資料の提示および発表要領

ポスターの提示は3月27日から29日まで3日間に3回に分けて行います。ポスターの掲示作業は10:30までに発表者自身で完了してください。講演番号を指定したボード、画鋏等を用意します。

ポスターの掲示は3月27日から29日までのいずれも11:00~15:00です。このうち討論時間は11:00~12:00です。この時間帯には発表者はご自身のポスター前に待機してください。ポスターの撤去はいずれの日も18時までに完了してください。お忘れになった場合、大会期間中は事務局で保管しますが、その後は廃棄致します。

発表演者、座長の皆様へ

発表会場入口に発表演者と座長の一覧表を準備してあります。入場前にご確認のチェックを入れてください。

展示

展示会場は講義棟玄関ホール、講義棟3階と4階の講義室です。

昼食

大会期間中は生協食堂をご利用いただけます。

喫煙

建物内は禁煙です。喫煙は大学会館横の喫煙場所およびその他の指定場所をお願いします。